

## 出生前診断のついた仙尾部奇形腫の一例

(分担研究：新生児外科的疾患に関する総合的研究)

高橋英世，岩川真由美，大沼直躬，吉田英生

要約：昭和60年より昭和63年までに出生前診断を行い，千葉大学小児外科を受診した症例は7例で，内訳は十二指腸閉鎖症，臍帯ヘルニア各1例，髄膜瘤1例，CCAM1例，仙尾部奇形腫2例であった。このうち経産分娩にて出生した巨大奇形腫について若干の文献的考察を加えて報告する。

見出し語：出生前診断，仙尾部奇形腫

### 症 例

患児：秋葉文香，生後2日，女兒

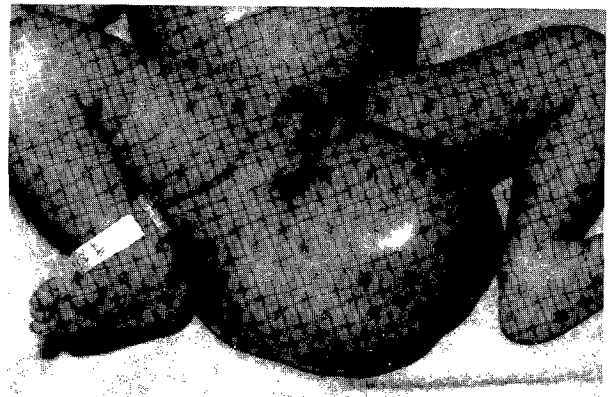
主訴：仙尾部腫瘍

妊娠経過：在胎36週で，成田日赤病院にて超音波検査を施行し，胎児仙尾部に腫瘍を認めた。その後，定期的に超音波検査を行ったが，増大傾向はなかった。

現病歴：在胎38週にて正常分娩。羊水中等量で混濁なし。出生体重3614gでApgar score 9点であった。

現症：脈拍148/分，呼吸数40/分，仙尾部に小児頭大の，表面平滑，弾性軟の腫瘍を認めた。(図1)

検査所見：在胎38週の超音波像では，仙尾部に囊



胞性の腫瘍を認めた。(図2)

入院時の超音波検査も同様の所見であった。注腸検査にては，直腸の腫瘍による圧迫像を認めるも，そ



の走行には異常はなかった。

CT検査にては、腫瘍は多房性囊腫で一部実質成分を含んでいた。

直腸肛門内圧検査は、カテーテルが挿入出来ず、施行できなかった。

血液検査：貧血、肝機能異常は無し。 $\alpha$ -feto protein 32562.0 ng/ml であった。

手術所見：腫瘍の直上に、正中部に頂点を持つ逆V字形に皮切を加えた。大臀筋は腫瘍により伸展されているも、温存することができた。仙尾関節を切断し、骨盤腔内に到達し、骨盤腔内腫瘍を含めて全摘出した。肛門挙筋群は一部、腫瘍との癒着が強く分離が必要であった。

病理所見：標本は大きさ $14 \times 10 \times 5$  cmで、重さは360gであった。組織では成熟した軟骨、横紋筋、平滑筋、中枢神経組織、脂肪組織、末梢神経、色素上皮等が認められ、成熟奇形腫の診断であった。術後経過：良好で注腸造影にも異常はなかった。内圧検査では、圧の低下を認めるも、正常な反射が認められた。現在、 $\alpha$ -fetoproteinは86.12 ng/mlである。

## 考 察

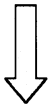
超音波検査法による出生前診断疾患のなかで、腫瘤を呈するものとして、腎芽腫、神経芽腫、肝芽腫、卵巣囊腫と並んで、仙尾部の奇形腫がある。仙尾部奇形腫の診断時期は胎生2週より報告があるが、平均的には、30週頃である。報告の中では、仙尾部奇形腫の破裂に対する予防的分娩法として、帝王切開が必ずしも行われているわけではなかった。もちろん、骨盤位や臀位においては、当然帝王切開が施行されていたが、経陰分娩の報告もほぼ同数あり、本症例のごとき、巨大腫瘍においても、産科では、経陰分娩は可能と判断された。しかし報告のうち、本症の死亡例は多く、その死因である腫瘍からの出血をふせぐためにも、帝王切開は考慮されるべきと考えている。

さて、本症の胎児診断の、小児外科における重要性は、出産前にすでに腫瘤の診断が可能であるために、出血に対する処置、及び術式の選択等が容易におこなわれることにある。周産期における産科との密な連携により、出産後の転送、転院、家族の負担などは、さらに軽減する。よって、産科、小児外科領域双方にとって本症の胎児診断は、重要と考え報告した。

- 1) 仁科孝子, 澤口重徳, 大川治夫, 等: 新生児外科疾患における出生前診断の役割. 小児外科19: 195-202, 1987
- 2) Hoyer EO, Pai GS: Ultrasound in the diagnosis of fetal malformations: implications for obstetric manage-

ment. Am J Obstet Gynecol 147:  
163-170, 1983

- 3) 池田恵一, 長崎 彰, 有馬 透, 等: 超音波エコーによる出生前診断と予後 — 33症例の検討 — . 小児外科 17:1211-1224, 1985



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:昭和 60 年より昭和 63 年までに出生前診断を行い,千葉大学小児外科を受診した症例は 7 例で,内訳は十二指腸閉鎖症,臍帯ヘルニア各 1 例,髄膜瘤 1 例,CCAM1 例,仙尾部奇形腫 2 例であった。このうち経膈分娩にて出生した巨大奇形腫について若干の文献的考察を加えて報告する。